

# 国立大学法人東京外国語大学 監事候補者選考委員会要項

〔令和 2 年 3 月 26 日〕  
〔規則 第 37 号〕

## (趣旨)

第 1 条 この要項は、国立大学法人法（平成 15 年法律第 112 号）に基づき文部科学大臣が行う国立大学法人東京外国語大学（以下「本学」という。）の監事の任命に際して、文部科学省が求めるところにより、本学が次期候補者（以下「監事候補者」という。）を文部科学省に推薦するに当たり、本学における監事に求める役割、人材像等（以下「求める人材像等」という。）を踏まえ、透明性のあるプロセスによって当該監事候補者の選考を行うため設置する国立大学法人東京外国語大学監事候補者選考委員会（以下「選考委員会」という。）に関し必要な事項を定める。

## (任務)

第 2 条 選考委員会は、求める人材像等を定め、これに基づいて監事候補者の選考を行う。

## (組織)

第 3 条 選考委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 学長が指名する理事又は副学長 2 人
- (3) 学長が指名する学外有識者 2 人

## (委員長)

第 4 条 選考委員会に委員長を置き、学長をもって充てる。

- 2 委員長は、選考委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。
- 4 委員長は必要と認める場合には、第 5 条の規定にかかわらず、書面による審議ができるものとする。

## (議事)

第 5 条 選考委員会は、委員の 3 分の 2 以上が出席しなければ、開会することができない。

- 2 選考委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長が決する。

## (守秘義務)

第 6 条 委員は、選考委員会において知り得た情報を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

## (事務)

第 7 条 選考委員会に関する事務は、総務企画課において処理する。

## (雑則)

第 8 条 この要項に定めるもののほか、選考委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。